第９章　事業計画

１．概算事業費及び財源計画

建設費の算出には、「廃棄物処理施設建設工事等の入札・契約の手引き」に示されるごみ処理施設の建設費は規模の 0.6 乗に比例するという「0.6 乗則」があります。

「0.6 乗則」とは、化学工業プラントのコスト概算等において経験的に用いられている方法です。例えば、能力に２倍の差があるプラントのコストは、２倍の差があるのではなく、$2^{0.6}$＝1.52 の差しかないという考え方です。例えると、50t/日の炉が 25 億円だとすると、100t/日の炉は 50 億円（25 億円×２）ではなく、38 億円（25 億円×1.52）であるということになります。

したがって、単独処理及び広域処理における施設の建設費については、大阪府寝屋川市の建設費（熱回収施設：ストーカ方式）を参考として算出しました。その結果は、表９－１に示すとおりです。あわせて、財源計画を表９－２に示します。

表９－１　建設費の算出（案）

項　目	施設規模	建設費
単独処理	70t/日	60 億円※1
広域処理	180t/日	106 億円※2

大阪府寝屋川市実績より「平成 26 年 4 月 28 日落札：施設規模 200 t /日・113.4 億円（税抜き入札額）」
建設費の算出については、施設建設の仕様や、物価変動等を考慮していません。
※１　113.4 億円÷1.877［＝$(200÷70)^{0.6}$］　※２　113.4 億円÷1.102［＝$(200÷180)^{0.6}$］

表９－２　財源計画（案）

項　目	単独処理	広域処理	備考
建設工事費	60 億円	106 億円	
交付対象事業費	48 億円	84.8 億円	建設工事費の 80%（想定）
交付金	16 億円	28.3 億円	交付対象内事業費×1/3
交付税措置	14.4 億円	25.4 億円	交付対象内事業費×2/3×90%×50%
自治体償還分	**14.4 億円**	**25.4 億円**	交付対象内事業費×2/3×90%×50%
一般財源負担	**3.2 億円**	**5.7 億円**	交付対象内事業費×2/3×10%
交付対象外事業費	12 億円	21.2 億円	建設工事費の 20%（想定）
交付税措置	2.7 億円	4.8 億円	交付対象外事業費×75%×30%
自治体償還分	**6.3 億円**	**11.1 億円**	交付対象外事業費×75%×70%
一般財源負担	**3 億円**	**5.3 億円**	交付対象外事業費×25%
［行政負担］	**26.9 億円**	**47.5 億円［18.5 億円※］**	**（ハッチの合計）**

※計算は施設規模按分のみを考慮したもの。本市負担分（規模按分：38.9%＝70t/日÷180t/日）

２．施設整備のスケジュール

（１）後継施設の更新時期

現在の焼却施設の更新時期については、平成 23 年度に策定した基本計画で、平成 31 年度末までに後継施設を建設する計画としていました。

しかし、平成 25 年度に実施した定期検査等の結果、焼却施設の主要な部分は良好に維持されていることが判明しました。そこで、今後必要最小限の修繕・改修を行い、主要施設の大規模な更新が必要となる約 10 年後まで延命することとしました。

ついては、平成 35 年度を目処として、焼却施設の後継施設の建設計画を進めることとします。

（２）施設整備スケジュール案

施設整備のスケジュール施設整備に係る概略のスケジュールは表９－３に示すとおりです。

表９－３　施設整備のスケジュール（案）

①単独処理

項　目	事　業　計　画							
	１年次	２年次	３年次	４年次	５年次	６年次	７年次	８年次
施設基本計画								
測量・地質調査								
生活環境影響調査及び都市計画決定手続き								
発注支援業務（処理施設内容決定に関する調査※）								
施設の建設工事								稼働

※施設基本設計、発注仕様書作成など

表９－３　施設整備のスケジュール（案）

②広域処理

項　目	事　業　計　画								
	１年次	２年次	３年次	４年次	５年次	６年次	７年次	８年次	９年次
施設基本計画									
測量・地質調査									
環境影響評価及び都市計画決定手続き									
発注支援業務（処理施設内容決定に関する調査※）									
施設の建設工事									稼働

※施設基本設計、発注仕様書作成など